

## 令和4年度事業報告書

### 1 教育関係

岡山県をはじめ、中国四国における酪農業の健全な発展を図るため、企業的酪農経営に関する知識を授けるとともに、21世紀の酪農経営を担う人材養成を旨とした教育方針に基づき、下記のとおり実践教育を実施した。

令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、58期生の入学式は昨年引き続き学生・保護者と教職員のみで行った。また、酪農ヘルパー専門技術員養成研修会は開講したものの受講者の新型コロナウイルス感染により途中で中止などの影響があった。酪農関係施設等の見学は再開した。

#### (1) 教育実績

- ・講義及び実習実績…………… (別紙1)
- ・第57期生及び第58期生就学状況…………… (別紙2)
- ・第57期生卒業生名簿及び第58期生学生名簿…………… (別紙3)
- ・令和5年度第59期生入学許可者数及び入学者名簿…………… (別紙4)
- ・出身県別卒業生及び在校生数…………… (別紙5)
- ・校外実務研修(令和4年4月20日～11月22日)研修農家数:58農場
- ・酪農関係各種施設等の見学(鏡野CS、生乳検査センター、大山乳業)

#### (2) 専門教育・講習会・酪農フィールド研修等

- ・家畜人工授精講習会:令和4年11月24日～12月23日 (学生19名)
- ・受精卵移植技術講習会  
体内:令和5年1月10日～2月2日 (学生28名)
- ・牛削蹄師講習会:令和4年12月7～8日 (学生10名)
- ・酪農ヘルパー専門技術員養成研修会令和4年11月7～18日(外部3名+学生2名)
- ・フォークリフト技能講習:令和4年11月11日、14～15日 (学生18名)
- ・車両系建設機械等技能講習:令和5年3月13～14日、23～24日 (学生18名)
- ・酪農フィールド研修:  

全国酪農業協同組合連合会新人職員	令和4年4月14日～6月14日	15名
全酪アカデミー	令和4年4月14～28日	2名
おかやま酪農業協同組合	令和4年7月4～8日	7名
オハヨー乳業	①令和4年6月20～24日 9名	②6月27日～7月1日 10名
	③令和4年7月11～15日 10名	④9月5～9日 11名
	⑤令和4年9月12～16日 10名	⑥9月26～30日 11名
	⑦令和4年10月3～7日 10名	計71名

#### 資格取得状況

資格の種類	受講者数	合格者数	合格率	備考
家畜人工授精師講習会	19人	16人	84%	合格証
家畜体内受精卵移植講習会	28人	22人	79%	合格証
2級認定牛削蹄師認定講習会・認定試験	10人	10人	100%	合格証
フォークリフト運転技能講習	18人	17人	94%	修了証
車両系建設機械(整地等)技能講習	18人	18人	100%	修了証
大型特殊自動車運転免許(農耕限定)	16人	16人	100%	免許証
”(限定解除)	5人	5人	100%	免許証
牽引自動車運転免許(農耕限定)	21人	21人	100%	免許証

※ 本校の学生のみ記載

### (3) 農場HACCP

「農場HACCP」について、平成29年1月に附属第2牧場が岡山県内で初めて、かつ、教育機関として全国で初めて農場HACCP認証農場として認証され、附属第1牧場においても平成30年6月に農場HACCP認証を取得し、令和5年1月に両牧場を合わせ附属農場として更新認証された。

農場HACCPの手法に基づいて、消費者の求める安全で高品質な生乳を継続的に生産し、学生等が生産段階における食品の安全確保に係る方法や法令等を学ぶ教育施設としてレベルアップを図っていく。

### (4) 学校評価

学校教育法及び同施行規則の改正により、専修学校においても学校評価制度に関する規定が設けられたことから、本校でも、教育の質の改善等を目的に取組を進めた。

- ① 中期運営計画を踏まえた、学校の重点目標の設定  
学生の確保（50名以上）、酪農への就業率の確保（100%）
- ② 学生・卒業生によるアンケートの実施（57、58期生 回収：47人）
- ③ アンケート結果を踏まえた具体の目標設定  
・教育カリキュラムや学生支援の充実及び運営体制の強化等
- ④ 職員研修の実施
- ⑤ 職員の自己評価の実施（14人）
- ⑥ 令和3年度自己評価を受けた学校関係者評価の実施準備

### (5) その他

- ・酪農に対する一般消費者の理解を深めるため、学校児童・生徒等に対する搾乳体験、牧場見学等を実施した。（367名）
- ・酪農教育ファーム認証牧場  
一般社団法人中央酪農会議 酪農教育ファーム推進委員会に令和4年11月24日認証申請を行い、令和5年3月31日酪農教育ファーム認証牧場に認証された。
- ・「牛乳でスマイルプロジェクト」への参加  
牛乳や乳製品の消費拡大を図る趣旨に賛同し、令和4年10月26日参加登録を行った。
- ・畜産共進会への出品を通じ、牛の見方、審査の知識、リード技術、牛の管理（牛洗い、ブラッシング、毛刈り、削蹄、調教）等の実務に取り組んだ。  
令和5年3月18日 おかやまB&Wショウへ4頭出品  
クラスチャンピオン2頭、内1頭がリザーブジュニアチャンピオン受賞
- ・各種発表会、コンクール等への参加  
第16回全農学生「酪農の夢」コンクール優秀賞（R4.11.25東京都）  
58期生 財部 香奈愛 「酪農の夢」

#### ・就学資金の確保支援

- ① 就農準備資金（旧農業次世代人材投資事業）  
※ 全国型教育機関として全国農業会議所から承認。

57期生(卒業)	58期生(2年)	合計
14名	7名	21名

- ② 奨学金  
※ 専修学校化により、受給可能

57期生(卒業)	58期生(2年)	合計
8名	11名	19名

## 2 生産関係

令和元年10月30日付けで岡山県真庭市から農業経営改善計画の認定を受け、認定農業者を取得した。

附属第1牧場（ホルスタイン種）及び附属第2牧場（ジャージー種）で牛乳の生

産実習を行うとともに農協へ売払委託を行った。

- ・生乳生産量（売払金額）…1, 119 t（160, 136千円）
  - 第1牧場：486 t（63, 669千円）
  - 第2牧場：633 t（96, 467千円）

### 3 決算関係

正味財産増減計算書で、正味財産期末残高は308, 506, 903円となった。

### 4 令和4年度事業報告附属明細書

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。